



### 旧友たちの熱き戦い ふるさと盆野球大会

8月12日、13日に川内中学校でふるさと盆野球大会が開催されました。毎年行われる軟式野球の大会は戦前から開催されているそうです。市内中学校の野球部や高校の野球部出身者などでチームを組み、今年は9チームのエントリーがあり、中学生から70代まで多世代にわたる人たちが参加しました。夏の日差しが照りつける中、汗を流しながら楽しみました。



### 東温高校陸上部競歩競技 現役生と卒業生の活躍光る

東温高校の陸上部の皆さんやOBの皆さんが7月15日にニンジニアスタジアムに集まりました。この日は愛媛県陸上選手権大会が行われており、競歩競技で活躍したOBの2人と、現役で競技をする2人が久しぶりに顔を合わせ、楽しいひとときを味わいました。東温高校OBの小林琉奈さんは「学年や学校に関係なく仲良くなれる競歩競技のよさをこれからも大切にしたい」と話しました。

### 子どもたちの夏休みのおたのしみ 町西地区で七夕まつり

町西地区の公民館で七夕まつりが4年ぶりに開催されました。地域の婦人会や子ども会の皆さんが、アイスやそうめんを振る舞ったり、子どもたちが楽しめる射的やスーパーボールすくいなどが用意され、どれも子どもたちが何度も楽しめるよう工夫されていました。

当日は、消防団の消防車両なども見ることができ、子どもたちの笑顔が輝きました。



### 今年はステージが復活 夏の風物詩「横河原夜市」

7月22日に横河原駅前で行われた横河原夜市が開催されました。今年は以前から夜市の恒例だったステージが復活。坊っちゃん劇場で上演中の「KANO」の出演者によるコンサートや大学生などのダンス発表、小学生のラムネ早飲み

大会などが行われました。

横河原駅周辺は、フードトラックの出店や射的など子どもたちが遊べる場も多くあり、たくさんの方が賑わいました。フィナーレにはもちまきが行われ、訪れた人は楽しい夏のひとときを過ごしました。





### 世界が注目する「プラガールズ」が講演 地域女性リーダー育成講座開催

愛媛大学附属高校理科部に所属する村上陽向さんと近藤百々花さん（横灘団地）の講演会が開催されました。研究事例発表では、プラスチックごみの現状を調査した結果と今後の対策について提言、展望が示されました。プラガールズの皆さんは企業と連携して研究発表をする広報活動をしています。参加者は「自分たちにできることを探そうという気持ちになりました」と話しました。

### 夏の始まりにさまざまなお店が出店 ほっちょ市開催

さくらの湯観光物産センターで、ほっちょ市が開催されました。参加者はワークショップで手作り体験を楽しんだり、照りつける日差しの中、涼を求め、かき氷やアイスを美味しく食べました。東温石けんの実演販売を行った、東温高校生は、「商品の良さを説明し、販売する楽しさを知れて良かったです。9月の産業まつりも出店するので頑張ります」と意気込みました。



### 大きなそうめん流しに大興奮 西谷小学校で自然体験教室

西谷小学校で自然体験教室が開催され、多くの児童や保護者、地域の皆さんが集まりました。今年は、自然体験教室の醍醐味「大そうめん流し」が復活。朝早くから、保護者や地域の皆さんがそうめんを茹でたり、そうめん流しの竹を作りました。そうめん流しの竹は過去最長の31m。子どもたちは七夕の短冊作りや竹で箸を作り、そうめん流しを心ゆくまで堪能しました。



### 舞台芸術でまちに貢献 神敏将さんが市長を表敬訪問

4月1日から坊っちゃん劇場で公演が始まった「KANO～1931 甲子園まで2000キロ～」で、主演を務めた神敏将さんが市長を表敬訪問しました。

神さんは、「東温市は舞台芸術が盛んなまちです。よさを生かして今後もまちの発展のために貢献したいです」と話しました。

「KANO～1931 甲子園まで2000キロ～」は令和6年3月まで上演予定です。

### 子どもたちの健全育成のために 市町少年補導委員研修大会を開催

7月22日、市町少年補導委員ブロック別（中予地区）研修東温市大会（主催：東温市・東温市教育委員会）が中央公民館で開催されました。参加した補導委員は、補導員の質の向上や地域・各種団体との連携、効果的な補導について、グループで意見を出し合いました。参加者からは、「多様な考え方が聞けて楽しかったです。今後の補導活動に活かしたいです」と充実した表情を見せました。



### 地区内外から多くの人が集まる 西岡納涼盆踊り大会開催

西岡地区の盆踊り大会が数年ぶりに西岡公園で行われました。中心に立つ檜を囲んで、計8曲踊りました。盆踊りは西岡地区のみならず、他の地区からも踊り手が参加し、最後には2重の円になって踊る盛り上がりを見せました。

参加した人は「当日の飛び入り参加ですが、皆さんの真似をして踊りました。気軽に参加できるので嬉しいです」と話しました。

### 未来の道前道後地域の農業を見据えて 道前道後用水農業水利事業所が開所

8月1日、道前道後用水農業水利事業所で看板掲式、中央公民館で開所式が行われました。

事業所は、老朽化の進む農業水利施設の改修や耐震化整備を行い、農業用水の安定的な供給を目指します。道前道後用水地区国営かんがい排水事業推進協議会会長を担う加藤市長は、「水利施設を次世代へ継承していけるよう、推進協議会一丸で全力を尽くしたいと思います」と決意を表明しました。



### 東温スピードジュニアに密着 市内小学生タグラグビーに熱中



小学生のタグラグビーチーム「東温スピードジュニア」は毎週木曜日と土曜日にツインドーム重信と川内中学校で練習をしています。

取材日はチームのOBの中学生の皆さんも共に練習に参加。試合形式の練習では、子どもたちは熱心なあまり、思わず涙する場面も。

2年前には県大会で優勝したこともあるチームの挑戦はこれからも続きます。

### 小学生バレーポラーによる熱い戦い アトムカップを開催

8月5日ツインドームにて、東温市体育施設指定管理者「芙蓉メンテナンス」が市内で活動する「東温MAX」と共催して「2023アトムカップチャリティバレーボール大会」を開催しました。

県内外の小学生12チームが参加し、アリーナは35°Cを超える酷暑となりましたが、選手たちは暑さに負けず、はつらつとプレーを楽しんでいました。



### 地域の水や生き物に親しみを 下林で魚つかみ取り

下林地区で、魚のつかみ取りイベントが行われました。まずは、下林地区まで流れる水の流れを学び、生き物クイズに挑戦。苦戦しながらも親子らで一生懸命に考えながら取り組みました。そして、集会所前に作られたプールに魚が放たれ、約30人の子どもたちが素手や網で魚を追いかけてきました。地域の人みんなで味わう焼き魚の味に笑顔があふれ、夏の思い出の1ページとなりました。



### また一緒に遊ぼうね！ なめがわサマーキャンプ

8月2日と3日にかけて、なめがわ清流の森で「なめがわサマーキャンプ」(主催：生涯学習課)が開催されました。多くの小学生が参加し、川遊びやスイカ割り、夕方にはカレー作りを楽しみました。参加した小学生は「火の調整や野菜の皮むきは大変だったけど、協力して作ったカレーは最高に美味しかったです。家でも作りたいです」と笑顔を見せていました。



### 西谷のみんなが集う夜 西谷納涼盆踊り大会

8月15日、西谷納涼盆踊り大会が西谷小学校で開催されました。4年ぶりの開催となった盆踊り大会。西谷幼稚園や小学校の皆さんはもちろん、卒業生なども多く訪れ、たくさんの人で賑わいました。櫓やぐらの上で大きな太鼓が鳴り響くと多くの人が集まり踊り出しました。子どもたちが気軽に参加できる曲や振り付けの踊りもあり、大人から子どもまで多くの人を楽しみました。

### 地域の防災力をアップ 河之内で合同消火・救護訓練実施

8月12日、第7回惣河内神社・金毘羅寺・老人クラブ・自主防災会合同消火・救護訓練が行われました。参加者は、消火通報や救急車要請の訓練をしたり、消火訓練を体験しました。

東谷小学校少年消防クラブ6年生の浅野穂貴ほだかさん(写真右2番目)は「ホースや水消火器を使う訓練が印象に残りました。いざというときに活かしたいです」と話しました。

